

2026 年 4 月入学佐賀大学農学研究科（一般入試）

科目：専門科目 教育研究分野問題（農学研究科生物資源科学専攻生命機能科学コース）

機能高分子化学分野

1. 出題意図

生体高分子化学、並びに関連分野についての基礎的知識を問うとともに、自らの言葉でその解答を論述する能力を問うことが出題意図である。

2026 年 4 月入学佐賀大学農学研究科（一般入試）

科目：専門科目 教育研究分野問題（農学研究科生物資源科学専攻生命機能科学コース）

応用微生物学分野

1. 出題意図

問題 1 および問題 2 とともに応用微生物学の基礎的知識を問うための出題

2026 年 4 月入学佐賀大学農学研究科（一般入試）

科目： **専門科目 教育研究分野問題（農学研究科生物資源科学専攻生命機能科学コース）**

生物資源利用学分野

1. 出題意図

4 題はいずれも食品保蔵や食品製造に関する基礎知識を問うために出題した。

問題 1. 高品質な食品を製造するための必須技術に関する知識を問うた。

問題 2. 水分活性と食品表面の状態、脂質の酸化の関係を考える基礎知識を問うた。

問題 3. 水分活性と水分子の熱運動に関する基本的な理解度を問うた。

問題 4. 水分活性を下げ、保存性を向上させるために必要な知識を有しているかを問うた。

2026 年 4 月入学佐賀大学農学研究科（一般入試）

科目： **専門科目 化学基礎問題（農学研究科生物資源科学専攻生命機能科学コース）**

出題意図

生命機能科学コースでは、どの分野においても、学部で学ぶ化学関連の学力が十分に身につけていることを前提として研究活動を行っている。大学院に進学し、研究をさらに発展させるためには化学の知識が必要不可欠であり、それが十分に備わっているかをみるために化学基礎問題を出題している。

【問題 1】

一般化学の学力を問う。

- 1-1 溶液の濃度計算が出来るかを問う。
- 1-2 溶液作成時の試薬必要量計算が出来るかを問う。
- 1-3 物質の密度計算が出来るかを問う。

【問題 2】

物理化学の学力を問う。

- 2-1 化学反応の速度を考える上で必須の「アニレウスプロット」の成り立ちと意味を問う。
- 2-2 アニレウスの式の運用を問う。
- 2-3 アニレウスの式の実利用（加熱殺菌条件の設定の理論的根拠）に対する理解度を問う。

【問題 3】

分析化学の学力を問う。

- 3-1 一般的な化学反応式の作成および中和反応計算についての能力を問う。
- 3-2 分光法における基礎であるランベルト・ベールの法則に関する知識とその応用の能力を問う。

【問題 4】

有機化学の学力を問う。

- 4-1 生体分子で重要な役割を持つ化学結合について基本的事項を問う。
- 4-2 重要な生体分子に含まれる化学結合について基本的事項を問う。